

## 01. 凌辱宣言

オマエは本当に可愛いね♥

よく言われるでしょ？

言われない？

見る目が無いね♥

「私達最初から狙ってたのよ

オマエのことをね

気づかなかった？

勘が鈍いわね♥」

二人ずっとオマエの話をしてたのよ

ベッドの上で乱れながらね

「最近はずっとオマエの話題ばかりよ

3人で寝ようって決めたの」

私達は相思相愛でずっとセックスしてるんだけど  
そこにオマエを混ぜることにしたわ

「朝から晩まで犯し合って絶頂してるうちにね  
オマエのペニスを使う事になったの」

☆さっきまでも熱烈に愛し合ってたのよ♥

☆こんな風にね♥

抱いてあげるね♥ 二人掛かりで犯しぬいてあげる

「犯して頂戴♥ 二人まとめて抱いてモノにしてよ♥」

さあ、前置きは終わりよ♥ 早く始めましょう

「前戯なんか要らないわ♥ もう濡れ切ってる♥」

オンナを教えてあげる

「オトコを教えてよね♥」

## 02. キス責めファック

んぶちゅう♥ れろお♥ キモチ、イイの……？♡  
これからは、もっともっと気持ち良くなるのよ♥

「んぶちゅう♥ れろお♥ 教えて、あげるね…♥  
オマエが、ずっとずっと気持ち良くなるコトを♥」

凄いオチンポ♥ んあ……む♡♡♡るちゅう……♡♡♡  
「オマンコ熱い♥ 減茶苦茶に貫かれたいわあ♥ んあ……む♡♡♡るちゅう……♡♡♡」

オマエの熱いオチンポで私の全てを壊し尽くして欲しいわ♥

「お姉さんの長い舌でオマエの全てをしゃぶり尽くしてあげるね♥」

あああ♥ オチンポきたオチンポきたオチンポきた♥

「おおお♥ オマンコ来るオマンコ来るオマンコ来る♥」

オマエとのセックス♥ んつ♥ きっと相性がいいってわかってたわ♥

「私とのセックス♥ おつ♥ 必ず病みつきにしてあげるからね♥」

モノにして♥ グチャグチャに私を犯して欲しいの♥ 征服されて支配されたいの♥

「モノにする♥ 減茶苦茶にオマエを犯してやるから♥ 調教して家畜化してやるわ♥」

ああああ、凄い♥ 邪しいわ♥

「ほおら、ドM♥ 膝まづきなさい♥」

いいの？いいの？責められるのがいいのお？

「入ってる入ってる大きいのが入ってるう♥」

墮ちろ墮ちろ墮ちろ墮ちろ私の腕に抱かれて天まで墮ちろ♥

「墮ちちゃう墮ちちゃういきなり墮ちちゃう即墮ちしちゃうよお♥」

オマエのごついオチンポ♥ オスを感じちゃうわ♥ 素敵よ♥

「オマエのちっさい粗チン♥ よくオスを名乗れるね？ 笑うわ♥」

陸壁が抉られて昇天しちゃう♥ 頭がおかしくなりそう♥ なんだか怖いわ♥

「指先で摘まんで昇天させるね♥ 心をへし折ってあげる♥ 覚悟はいいかしら♥？」

早い早い早い早いよおあのねえ♥ イクの早すぎるでしょ？

「早く早く早く早くう♥ お願ひ♥ 早くチンポ入れてよお♥」

分からせて このまま蹂躪して欲しい…です♥

「分かってるよ♡ このままだと射精しちゃう……でしょ？♡」

あ……つ♡ 好き♥ あ、む……つ、ぢゅ、ぢゅる……つ♡ いいよ…

「お……つ♡ キス♥ い、お……つ、ちゅ、ちゅぱ……つ♡ 素敵…」

もっと深く入れてえ♥ オマンコいっぱい貫いてえ♥

「一番奥まで突いてえ♥ オチンポでもっと抉ってえ♥」

キスハメアクメ堪らないい♥ んちゅう♥ 脳みそ焼き切れちゃいそう♥

「オマエのアヘ顔可愛いい♥ んべろお♥ 精神崩壊させてあげるね♥」

ほら、どうなの？ 私の身体どうなの？ 大っきなおっぱい♥ 綺麗なくびれ♥ 締まったお尻♥

「ねえ、どうなの？ オマエの身体どうなの？ よつわい手足♥ 粗末なチンポ 不細工な顔♥」

☆圧倒的格差、噛みしめてくれてるう？ ぶちゅう♥ちゅれろれれれおれおれおれろれろ♥

☆ねえ、どうなの♥？ ねえ♥ ねえ♥ ねえ♥ ねえ♥ ねえ♥ ねえ♥

ふふふ♥ その反応、好きよ♥

「くすくす♥ オマエって、駄目ね♥」

…キスしなさい♥

「…キスしてよね♥」

はむううつ♥ ちゅううつ♥ じゅっぱああつ♥

「はっふ♥ ふむうう♥ んくつ♥ れるつ♥」

☆やめちや駄目え♥

ふふつ♥ やめて欲しくないっていうのは結構本音よ♥ チュ♥

「くすっ♥ 早く続けなさい」

んぐっ！？♡ んぐっ……♡ んぶう、んんっ……♡

「ごきゅっ……♡ じゅぢゅるるう♡ じゅるう♡」

もっと可愛がられたいのお♥

「もっと可愛がられたいのお？」

一つになりたい♥一つになりたい♥一つになりたい♥もっとオマエと一つになりたい♥

「もっとキスして♥もっとキスして♥もっとキスして♥ ずっと私の全身にキスをして♥」

☆んちゅあ♥ れろれろれろーん♥ んちゅむ♥ ぶちゅむ♥ んれろちゅううう♥

ぶあはつ♥ くすっ♥ お子様には早かったかな？ この程度で屈服しちゃうとかやめてよね♥

「ねちよお♥ ふふつ♥ すっごく糸引いちやった♥ こんなので良ければいつでもしてあげるわよ♥」

ほーら、目を逸らして駄目よ坊や♥ 可愛いオチンポが種付けに興奮してこんなになってるんだから♥

「だーめ♥ 手を離すのは許可してないよ♥ ドロドロオマンコの奥の赤ちゃん部屋本気になったんだから♥」

あん♥ キスをして♥

「くふう♥ 好きにして♥」

それも今すぐに♥

「ずっと朝までよ♥」

……れろつ♡ れろれるゆ♡ ぷぢゅぢゅつ♡ ちりゅりゅりゅつ♡

「……ぢゅぢゅぢゅうッvvv ぐちゅぬちゅ♡ ぢゅるるう～～つ♡」

んつ♥ はあつ♥ 美味しい♥ ちゅ、ちう……むちゅ、むちゅつ……♥

「にゅるにゅるれるうれれろお♥ やみつきになりそ♥ は一……♥」

ふふつ♥ 終わりなんか無いよ♥ じゃあ、本格的に精子絞ってこうかな♥

「くすっ♥ 今までのは準備運動♥ オマンコのもっと奥まで入れて貰おうかしら♥」

もう♥分かってるクセに♥♥ 孕ませて貰うまで本気セックスは終わらないよ♥

「あら♥ とぼけちゃって♥ 着床させるまでお精子をまき散らし続けるのよ♥」

オマエのキンタマが干からびるまで、危険日おまんこで精子を搾り尽くすから♥

「私のオマンコがはち切れるまで、ドロドロお精子を子宮に注ぎ続けるのよ♥」

おおおお、奥に入って来る♥

「くひいい、オチンポ大好き♥」

☆んちゅあ…♥

ふー♥ スッキリした♥

「あは♥ 良かったわよ♥」



怖い怖い壊れる壊れる壊れるこれこのまま壊れてオマンコ怖くてこのまま壊れ壊れ壊れちゃう♥

しゅてしゅてもっとしゅて チンポしゅてしゅてしゅでないでえ しゅてえしゅてえしゅてえチンポしゅてしゅてえ

でしょでしょそうでしょ綺麗でしょ♥ でしょでしょそうでしょしょれしょれ気持ちいいでしょ♥

来て来て来て来きつと来えええ♥♥ してしてして死ぬまでしてええええ♥

いいでしょいいでしょいいでしょこれがいいんでしょ♥ でしょでしょ♥

ずっとずっとずっと一緒に一緒に一緒にでしょずっと一緒にでしょ♥

EX. サディスティックTKTK

あらあ♥♥ 今頃お目覚め♥?

「可愛い眠り姫だね♥」

おはよう、仔猫ちゃん♥ すぐに一発ハメて差し上げあげるね♥

「震てるの? ワンちゃん♥ 怖くないわよ♥ 天国に行きましょう♥」

うふふふ♥夢からちゃんと覚めてくれた? 自分の立場思い出したあ?

「あははは♥ざーんねん♥ これは夢じやありません♥ 現実なんですう♥」

☆オマエは奴隸♥ 惨めな惨めな性奴隸♥ 私達をセックスで楽しませるのがお仕事♥

☆わかった?

よーしいい子だ♥ 可愛い可愛い可愛いでちゅね————www

「あーら駄目な子♥ 弱い弱い弱い弱いわねえ————www」

安心しなさい♥ ちゃんとイジメ殺してあげる♥

「怯えなくていいのよ♥ 死ぬまで苛め抜くから♥」

股を開きなさい♥ グチャグチャに犯し続けてあげるね～♥

「犬みたいに媚びろ♥ 減茶苦茶にレイプし尽くしてやる♥」

うふふ♥ 似合ってるじゃない? 一生そうしてないさい、負け犬君♥

「くすくす♥ わかつてきたりじゃない♥ オマエにはお似合いよ♥ ワンコちゃん♥」

☆お姉さんね? 弱いゴミをボロボロになるまで苛め抜いてギャン泣きさせるのが大好きなの♥

☆だって楽しいじゃない?

よーし、股を開け♥ 熱いオマンコに溺れなさい♥

「ほら、腰を浮かせ♥ よわーいチンポ絞るから♥」

うふふ♥ その怯えた目♥ 可愛いねえ♥

「あはは♥ 身体は随分♥ 正直ねえ♥」

☆イジメられるの、気持ちいいでしょ? 脳みそがゾクっとしちゃうでしょ♥

このアングルエロくて最高だわあ♥

「オトコノコの怯え顔、可愛い♥」

気分が良すぎて声が出ちゃうかも♥

「いい声で鳴いてよね、坊や♥」

チンポでいっぱい奉仕なさい♥ そうすれば私の機嫌取れるよ♥

「マンコにたっぷり奉仕なさい♥ 女の機嫌は必死に取ろうね♥」

くすぐす♥いいねえ♥やれば出来るじゃない♥

「うふふふ♥いいわよ♥ヤルのが男の仕事だよね♥」

あー♥ オマエの情けない顔見てたらマンコぐちょついてきた

「ふー♥ オマエの可愛い声聞いたらマンコ熱くなってきた♥」

☆責任、取ってよね♥ オチンポ奴隸君♥

うんつ♡ うつ♡ はあ一一一一一♡

「あツ♥ くふつ♥ んふ一一一一一♥」

もっと色々仕込んであげるからね♥

「まだまだ教育の余地がありそうね♥」

いい子いい子♥ オマエは本当にいい子ねえ♥

「可愛い可愛い♥オマエは本当に可愛いねえ♥」

☆んな訳ねーだろー♥♥♥♥♥

やっぱりオトコノコっていいわよねえ♡

「オトコノコって感じがホントそそるわあ♥」

征服されるの気持ちいいでしょ♥

「支配されるの堪らないよわね♥」

オマエは奴隸♥ 私達用の性奴隸♥

「オマエはトイレ♥ 暫つぶし用のトイレ♥」

☆そうでしょ？

ねえ、まだお客様気分なのかな？ ふふふ♥ 笑えるねえ♥

「あら、少しほんは様が行き届いた？ くすぐす♥ まだまだかな♥」

男なんて使い捨てのオナバイブよ♥

「女性様はみんなオマエの支配者様」

服従しなさい♥

「隸属しなさい♥」

☆仔猫ちゃん♥

可愛い泣き声聞かせてね♥

「惨めなアヘ顔見たいな♥」

めっちゃくちゃに苛め抜いてやるから♥

「ぐちやぐちやに脳味噌かき混ぜるから♥」

興奮してるの？ 女に苛められて興奮してるの？

「嬉しいの？ 男の癖にこんなのが嬉しいんだ♥」

その格好悪いポーズ、似合ってるよ♥

「恥ずかしくないわけ？その恰好w」

☆情けない男ねえwww

女に力づくでチンポ思い通りにされちゃうのってどんな気分か聞かせてよw

「いつも無理やりマンコに咥え込まれる事想像してオナってるんじゃないの一？」

淫乱な男の子はポイント高いわよ♥ マジでそそるわ♥

「弱い男ってそれだけでゴミよね♥ マジキモイよね♥」

ほおら、これが本物のマンコよ♥ オマエには縁がないよね♥

「よおし、ちゃんと素直なチンポだ♥ 私のモノにしてやるよ♥」

痛いの？ 苦しいの？ 限界なの？ もう抜いて欲しいの？

「弱い♥ 醜い♥ 女々しい♥ それでもヌキたいの？」

この程度で情けない悲鳴あげてww 軽く締め上げただけじゃないw

「この程度なの情けない子ねえww マンコで絞め殺してやろうかw？」

☆このキモマゾ♥

あーー、この征服感最高だわー♥

「支配してるって実感あるわー♥」

EX. 獣欲全開サンドイッチセックス！！

んむつ♥あむあむ♥ちゅう一つ♥んむ♥あむ♥はむ♥れろお♥

「れろれろ♥んちゅう♥あむ♥ほらっ♥あむ♥あーむ♥はむ♥」

あらあ♥ もうイッちゃいそうなの？

「あ～♥だめ～♥まだイッちゃダメ～♥」

私、まだまだ満足出来てないよお♥

「早すぎ♥早漏なのも可愛いけどね♥」

脳味噌溶けるまで、もっともっと3人で絶頂し続けましょうよ♥

「我慢してからびゅーびゅーしたら発狂するくらい気持ちイイから♥」

腰が抜けちゃうほどアクメしてねえ♥ 仔猫ちゃん♥

「白目剥いていっぱいアヘ顔晒してね♥ ボクちゃん♥」

強く♥弱く♥強く♥また弱く♥ チンポ気持ちいいように動かしてえ♥

「深く♥浅く♥深く♥また浅く♥マンコ気持ちいいように貫いてえ♥」

イキたい？ イキたい？ もうイキたいのお♥？

「出したい？ 出したい？ もう出したいのお♥？」

オマエの切なそうな顔♥ほんとタイプ♥♥

「オマエのだらしない顔♥マジでキモイ♥」

ほおら、イケイケイケ♥ お精子びゅっぴゅイケww

「こおら我慢我慢♥ 勝手に射精してんじゃないww」

おおチンポ来る♥あ～♥コイツ可愛い～♥ チンポ大好きチンポ好きい♥

「ああマンコイク♥あ～♥私飛んじゃうう♥ マンコイクのマンコイクう♥」

んほおおお♥ オマンコジンジンするう♥ 赤ちゃんのお部屋ズンズンくるのお♥

「あへえええ♥ オチンポズンズン来るう♥ 赤ちゃんのお部屋ジンジン疼くのお♥」

んああつ♥うむつ♥んむつ♥んぐうつ♥ あひあへえええ♥

「んぐつ♥んぐつ♥んう～つ♥んぐあ♥ んほほほおおおお♥」

んはあああ♥ しぇつくしゅきもちいいいいいい♥♥♥♥♥

「んひいいい♥ おまんこきもちいいいいいいいい♥♥♥♥♥」

☆もっともっともっとおおお♥

オチンポ欲しいのおお♥

「オマンコしてえええ♥」

んぎいいい“い”い“ツ”！？♥♥ んぎゅえづ“づ”♥♥

「ぎいっ！？♥♥いぎゅっ♥イギュッ♥♥イグゥウゥッ♥」

きもちよしゅぎて死ぬう ツ バンお お ツバ死ぬう ツ バン

「オチンポしゅきしゅぎておひいい♥ あひやあ♥ んぼおお♥」

あへつ♥♥♥ アヘアヘ♥ アヘがおになっじゅうよおお♥ おひいっ♥♥♥

「イグッ♥♥♥イグッ♥♥イグッ♥♥まらイグっ♥♥ イグのどまら~ない~い~ツ~♥♥♥」

「負けるの気持ち良すぎでしゅうッ♥♥ 負けでしゅううううう♥♥♥ 参りましたああああ♥♥♥」

このチンポすごすぎて子宮変形しちゃうよおおおお♥

「マンコ気持ちよすぎて脳味噌アクメしちゃうよおお♥」

いいっ♥ よしゅぎっ♥ 私だけを徹底的に犯してえええええ♥♥♥

「好きっ♥大好きっ♥ もっと滅茶苦茶に壊してえええええ♥♥♥」

あがああ♥♥ いいのおお♥♥ 膣奥来るっ♥

「んぎゅう~づ♥♥ぐださいづ♥おちんぽ汁づ♥」

「おおーーーーーっ♡ うーーーーーっ♡うーーーーーっ♡」

おごっ♥ おぼおおおおお♥♥♥ あへえええええええ♥♥♥

「あがつ♥ あぎいいいい♥♥♥ ひいいいいいいいい♥♥」

EX. 苛めヌキお姉様

さあワンコちゃん♥苛め抜いてやるからね

「さあ仔猫ちゃん、いっぱい可愛がってあげる♥」

ほーら、乳首がぶつくりしてきたねえ♥ 女の子みたい♥

「見てえ♥乳首がヒクヒクしてるでしょ？ 興奮してるのよ♥」

よーし、腰をフリフリしておねだりしなさい

「だーめ、腰を掴んで強くグラインドしなさい♥」

オマンコ様を見るだけでちんぽぎゅってなって負けたくなっちゃう♥

「オチンポ様を見るだけでマンコキュンってなって負けたくなっちゃう♥」

男として終わってるねえ♥

「女の幸せ嗜みしめるわあ♥」

セックスよりも苛められて泣かされる方が本当は好きなんだよね？

「セックスよりも気持ちいいことなんて絶対に存在しないでしょ？」

オマンコ様に跪いてキャンキャン鳴いて敗北アピール♥

「チンポを踏みしめてキャンキャン泣かせてスッキリ♥」

オトコの分際で勘違いしちゃ駄目よ♥

「オマンコ様の犬になれてよかったですね♥」

睨まれただけで、フル勃起してお漏らし♥

「近づかれただけで、チンポバキバキアクメ♥」

なんて情けないことにならないようにね♥

「なんて無様な真似はしないで頂戴ね♥」

私達の綺麗な身体♥ おかげにして情けなくマゾオナしてたんだよね？

「強い女ってそそる？ オマエみたいなゴミマゾには高嶺の花だけどね♥」

くっさい我慢汁ダラダラ垂らしてみっともないね♥ オマエキモイよw

「軽くイジメただけで惨めにフル勃起なんて♥ オマエやるわね♥」

オマエみたいなクソ雑魚は見てるだけで充分だよね♥

「奴隸身分でも私達にかまって貰えるだけで幸せでしょ♥」

一生女性様との格差感じながらおててと交尾♥ 可哀想♥

「弱者男性の負け犬涙目オナニー後で見せてね♥ 可愛いよ♥」

☆私の目を見て♥

ほ～ら♥ この瞳に吸い込まれていくわよ♥ じーっと見つめてごらんなさい♥

「こ～ら♥ 勝手に目を逸らしちゃ駄目でしょ♥ 見られる悦び噛みしめなさい♥」

あらあら♥ お手々が勝手に気持ちいい動きしちゃうの？ 駄目な子♥

「おやおや♥ オチンポもう限界きちゃったのかしら？ 弱いわねえ♥」

こうやって私達に挟まれて惨めに屈服射精♥ 頭のなかジンジンしてきて気持ちいいでしょ♥

「オマエは一人で可愛くアヘ顔射精♥ 皆に見られてピュウピュウするの恥ずかしいね♥」

うっすい劣等精子ぐんぐん上ってきて♥快感で全身震わせて♥もう降参なの？

「よっわいゴミザーメンをポタボタ垂らして 床はゴミ箱じゃないよ♥ 知らなかった？」

ちょっと意地悪しただけでもう射精しそうなんでしょ？ マゾってほんとチョロいね♥

「軽く踏みつけただけですぎに泣いちやうんだね？ 雑魚ってホント惨めだよね♥」

我慢汁でヌルヌルの雑魚ちんぽ♥ 私に借してごらん♥ ゼーンぶ搾り取ってあげるから♥

「待ちきれなくてジュクジュクのオマンコ♥ オマエを待ってた♥ ゼーンぶ出し切ってよね♥」

オトコはみんな堕ちたくて堕ちたくて仕方がないの♥ お望み通り堕としてあげるね♥

「オンナは誰しもイキたくてイキたくて我慢出来ない♥ 望みを叶えてくれるんでしょ？」

頑張って私に媚びようね♥ 気が向いたらご褒美あげるね♥

「早くオマエになびきたい♥ 気を惹きたいからお仕置きするね♥」

おやおや、もう負けちゃうんだ♥ まあ、この程度かな♥

「あらあら、敗北お精子♥ また、屈服するの♥」

これから毎日調教するね♥ 念入りに痛みを与えてゴミ精子捨てさせるからね♥

「これまでどんな妄想してた？ オマエの卑しいマゾ妄想、全部再現してあげる♥」

オマエ如きには見る事も許されない極上の身体♥ こうやって触れ合った感想はどう？

「私達はずっとオマエのマゾっぷりを観察してたよ♥ 觸ったら想像以上の感度よね♥」

オマエてなんでそんな惨めなんだろうね♥ 見下されてイク？ イクの？ イクんだ♥

「オマエってどうしてこんなに弱いのかな♥ 押し潰されていった？ イッたの？ イッたんだ♥」

負けるの？ 負けるの？ 女に負けて敗北びゅっびゅしちゃうんだ♥ この負けマゾ♥

「負けたの？ 贠けたの？ 男の癖に負け犬びゅうびゅうしちゃうんだ♥ ゴミ負けオス♥」

お精子負け負け♥ お精子負け負け♥ お精子負け負け♥

「お射精雑魚雑魚♥ お射精雑魚雑魚♥ お射精雑魚雑魚♥」

ほら、射精意識して♥ そのくっさいゴミマゾちんぽしごきなさい♥

「ほら、チンポ意識して♥ 惨めなオナ猿射精笑ってあげるから♥」

ドバドバ我慢汁溢れてきてるねえ♥ はやくドピュドピュ吐き出したいねえ♥

「ボタボタお精子零れてきてるねえ♥ いっぱいビュウビュウ噴き出しちゃう？」

☆全部搾り取つてあげる♡♡

オマエはおちんぽ支配されたいドマゾ♥ 恥ずかしいねえ♥

「私はオマンコで支配するドミナ♥ 好きなんじょ？」

オチンポからびゆるるってお精子飛び散ってるね♥ 甘々イジメに脳みそ溶かされてチンポぬきぬき♥  
「オマンコにどびゅびゅってお精子吐き出してるね♥ トロトロマンコにアヘ顔晒してザーメンどくどく♥」

☆気持いいねえ♥ オチンポ気持ちいいねえ♥ お精子びゅっぴゅ止まらないねえ♥

おちんちんバキバキ収まらないの？ お姉さんに笑われて勃起収まらないのかな？

「お精子ビュウビュウ止まらないの？ お姉さんに叱られてスイッチ入っちゃった？」

脳味噌ぶつ壊し3P天国気持ちいいでしょ♥ オマエってこういうのずっと憧れてたよね？

「オチンポ絞り尽くし3P地獄気に入ったでしょ♥ 私ってこういう責め方が大好きなのよ♥」

女性様の大きな尻♥ いつもガン見してるよねw？ そんなに潰されたいんだ♥

「オンナの柔らかい胸♥ 子供みたいにチュウチュウしたいw？ 甘えん坊さんよねえ♥」

☆いっぱい分からせてあげる♥♥ 壊れろ♥♥劣等遺伝子♥♥

大好きなお姉様に苛められて気持ちいい？ マゾちんずっとむずむずする？

「目上の女に嬲けられるの気持ちいい？ ハマったら抜け出せない？」

いつつもいつつも朝から惨めにオナニー♥ 相手も居ない癖に何を盛ってるんだかw

「毎晩毎晩飽きずに一人でずっとオナニー♥ 無能の癖に性欲だけは強いんだよねw」

セックスする機会が無いから逆にそうなるのかなw

「そうやって一生オナニー漬けのオナ猿生活してれば♥」

☆お姉様に雑に扱われてマゾ射精びゅっぴゅ笑♥ダッサ♥

ほおら下腹部に気持ちを集中させて♥

「いやらしい妄想やめちや駄目だよ♥」

お姉様を想いながらトロ顔アクメ♥ 厳しいお姉様でヘコヘコしたいです♥

「お姉様に土下座したい♥ アヘ顔晒して劣等遺伝子の殺処分射精したいです♥」

☆そう脳トレしてなさい♥ ふふふふ♥

オマエって健気ねえ♥ マゾ教育にちやーんと洗脳されて♥ お姉様の所有物になれたんだから♥

「私って優しいわあ♥ オマエみたいなドMをきっちり詰めて♥ 身の程を弁えさせてあげてるし♥」

お姉様に対する正しい態度♥ だいぶわかつてきたじゃない♥

「分相応な口の利き方♥ まだまだわからせ足りないよね♥」

☆身体で覚えさせてあげる♥ だから、何も考えずに委ねなさい♥

考えちや駄目♥頭は真っ白♥考えちや駄目♥考えちや駄目♥考えちや駄目♥

「頭は真っ白♥頭は真っ白♥頭は真っ白♥考えちや駄目♥頭は真っ白♥」

私の言う事だけ聞いていいのよ♥ そうすれば幸せになれるから♥

「オマエ如きが勝手な考えを持つちや駄目♥ 気持ち良くなりたいんでしょ♥」

☆マゾのオマエに課題を与えるわ♥

お姉様の声が聞こえたら全力射精♥

「お姉様の気配がしたらフル勃起♥」

余計な事は考えちや駄目♥ 精子を出し続けなさい♥

「私だけ見てればいいのよ♥ チンポ立て続けないさい♥」

☆私の為にね♥

もう出なくなつて空イキする負け犬おちんぽ…♥

「精子出し尽くして痙攣する敗北ペニス…♥」

ピクピクして可愛かったよ♥

「弱いオトコってゴミよね♥」

オマンコまだ受け付けてるから♥

「まだオチンポ許してないから♥」

気が狂うまでオチンポびゅっぴゅ続けなさい♥

脳味噌溶けるまでオマンコに溺れなさい♥

負けるの気持ちいいね♥ 負けるの気持ちいいね♥ 敗北射精が一番気持ちいいね♥

「ゴミ精子止まらないね♥ゴミ精子止まらないね♥劣等遺伝子全部絞り捨ててあげるね♥」

なんで苦しいって分かってるのに支配されたいの♥？ うふふ…♥知ってるよ♥

「私に支配されて♥頭ぐちゃぐちゃに壊されたいんだよね♥？ マゾって終わってるね♥」

☆劣等遺伝子、死ね♥ 劣等遺伝子死ね♥ 劣等遺伝子死ね♥ 劣等遺伝子死に絶えろ♥

オマエみたいな不細工は苛め抜いて苛め抜いて、存在を全否定してあげるね♥ 嬉しいでしょ♥？

「こんな救いようのない無能は徹底的に追い込んで、生きてる事を後悔させなきゃ♥ そう思うでしょ♥？」

無駄無駄無駄無駄無駄♥ オマエなんて存在が無駄♥ 綺麗なお姉様に何もかも奪われて絶頂しなさい♥

「無理無理無理無理無理♥ オマエ如きに抵抗は無理♥ 格上の女に何もかも壊されてアクメしなさい♥」

ほーら、気持ちいいねえ♥ トロトロオマンコに完全支配されるの気持ちいいねえ♥

「ほーら、幸せだねえ♥ ギンギンオチンポを片手で弄ばれるの本当に幸せだねえ♥」

イケ♥イケ♥イケ♥イケ♥屈服の証として射精しろ♥

「出せ♥出せ♥出せ♥出せ♥服従の証に精子を出せ♥」

出せ出せ出せ♥ 女に笑われながら精子を出し続けろ♥

「イケイケイケ♥ 女に遊ばれる為に射精し続けろ♥」

これがオマエの幸せ♥ ずっとこの地獄が続くのが幸せ♥ オマエは死ぬまで私達に処刑され続ける♥

「オマエはとっても幸せ♥ ここが探し求めていた天国♥ オマエの為にも念入りに処刑してあげるね♥」